

## 音楽

### (手話を取り入れた校歌指導)

川崎市立大戸小学校

#### 単元(題材)目標

- ・手話を取り入れた校歌を歌うことを通して、他者理解の心を育てる。

#### (1) 実施時期

- ①通年
- ②4月上旬

#### (2) 対象(学年等・人数)

- ①全学年 819名
- ②1学年 123名      6学年 143名

#### (3) 指導者(教諭・外部講師等)

- ①各担任
- ②1年・6年の担任

#### (4) 実施内容

・本校では、校歌に手話を入れて歌っている。朝会や集会の際には、冒頭に必ず校歌を歌う。その際、指導者が壇上で手話を入れて校歌を歌うと共に、列の先頭に担任が立って児童と一緒に手話を入れた校歌を歌っている。

・1年生に校歌を教えるのは担任だけでなく、6年生の協力も得ている。朝の時間に兄弟クラスの児童が1年生のクラスに赴き、少しずつ時間をかけて手話を教える。その際、なかなか覚えられない1年生には6年生が付き添って個別に教えている。

1年・6年の両担任は児童の情報交換をするなど連携して、児童の成長に資するよう支援している。4月の中旬に行われる1年生と他学年との対面式と一緒に校歌を歌う日を目指して全校児童が手話を入れて校歌が歌えるようにしている。

#### (5) 成果

・本校には重複障害児童を対象とした中央支援学校の大戸分教室が設置されている。1年生から手話を入れた校歌を取り入れることにより、分教室の児童を受け入れる素地が醸成されると考えている。さらに通常級と分教室の児童との交流を通して思いやりの心が育っている。

#### (6) その他